愈 東山東小学校だより

2025年3月号 NO. 11



1年の締めくくりに!



校庭にある梅の花が咲き、桜のつぼみがふくらみ暖かさを感じるようになりました。2月14日の学習参観日にはたくさんの保護者の方においでいただき、ありがとうございました。おうちの方が見ていることで、子どもたちはいつも以上に生き生きと学習に臨んでいたように思います。4月の頃と比べて、確実に成長した姿を見ていただけたのではないかと思います。

いよいよ3月。令和6年度も最後の1か月となりました。まもなく、6年生22名が東山東小学校を巣立っていきます。卒業生及び保護者の皆様に心からお祝いを申し上げますと共に、様々な場面でご指導・ご支援いただいた多くの方々にも厚くお礼申し上げます。6年生は卒業式を機に、自立への道をまた一歩大きく踏み出します。卒業式は出口でもあり、入口でもあります。そんな卒業式が今年ももうすぐやってきます。他の学年の子どもたちも、次の学年への一歩を確実に踏み出せるように、まとめに取り組んでいます。

さて、この1年間折に触れ、「あいさつ」について話をしてきました。6年生や児童会が率先して朝のあいさつ運動にも取り組んでくれています。「東山東小学校の子どもたちは、よくあいさつできているよ。」とお褒めの言葉も聞かせていただいています。このあいさつ運動については、5年生にも引き継いでいってほしいと思っています。

昔の人々は、「言霊 (ことだま)」と言って、言葉には不思議な力があり、言葉の使い方が人の幸せと不幸せを左右すると信じていたそうです。現在の私たちの生活の中でも、そのように感じることがあります。

ここで、高橋系吾さん(道灌山学園創設者)の詩を紹介します。心無い一言で落胆し、もうだめだとあきらめていた時にかけられたあたたかい一言で励まされ、元気になることがあります。大人に言われた一言で、大きな夢を持つことができたという話も聞きます。

「その一言」の重みを再認識すると共に、あいさつあふれ しまんのる る学校をめざし、子どもたちの教育に当たっていきたいと思います。

その一言 高橋 系吾

その一言で励まされ その一言で夢を持ち

その一言で腹が立ち その一言でがっかりし

その一言で泣かされる

ほんのわずかな一言が 不思議に大きな力持つ

ほんの一寸の一言で

最後になりましたが、子ども達の元気な学校生活をご家庭で支えてくださった保護者のみなさま、 登下校をはじめ、子ども達の安全を見守ってくださったみなさま、学校の諸活動にご理解とご協力 をいただきました関係者のみなさま方に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



昨日、6年生を送る会を行いました。5年生児童会が企画し準備を進めてきました。どの学年も一生懸命に取り組み、しっかり6年生に感謝の気持ちを伝えました。このようなすばらしい会が開かれるのも6年生の頑張りがあったからです。卒業式は3月17日月曜日。6年生と過ごせるのもあとわずかですが、多くのことを6年生から受け継いでほしいと思います。



4	火	ALT 6年キャリア教育出前授業「ケーキ屋」
5	水	いじめなくそうデー
7	金	6 年キャリア教育出前授業「美容師さん」
		5年生5限授業参観(家庭科室)·6限懇談
14	金	お別れ式
		6 年給食終了
		卒業式準備
17	月	卒業式
18	火	短縮 時下校開始
20	木	春分の日
21	金	給食終了
24	月	終業式
31	月	離任式

【4月初めの予定】

4月8日(火)新任式·始業式 9日(水)入学式

全国学力学習状況調查 4/17(木)

歯科検診 4/24(木)

内科検診 5/I(木)

耳鼻科検診 5/13 (火)1・3・5年のみ

眼科検診 5/15(木)

※様々な事情で、各行事が変更・中止になる可能性があります。

なお、4月以降の予定につきましては、現在のところ未定のため、決まり次第お知らせ させていただきます。ご了承ください。



早いもので、東山東小学校に赴任してから一年が経とうとしています。

そんな中で、色々なクラスに入らせても頂きました。特に6年生のクラスに入らせていただくことが多く、その分色々な楽しい思い出も作らせて頂きました。もう卒業なんですね。 正直言ってとても寂しい気持ちがありますが、めでたい門出ですので目いっぱい祝福して卒業式を送り出してあげたいと思います。

これは、なんの根拠もなく、経験則による持論になってしまうのですが、6年生がしっかりしている学校はおしなべて落ち着いているように思います。おそらく私と同じ考えの先生もたくさんいると思います。東山東小学校の6年生はまさしくそうです。全校集会での人の話の聞く態度、下級生が困っている時に自然と声をかける姿、休み時間に下級生と一緒に遊ぶ姿、この一年間でそんな東山東6年生の子供たちの姿をこの一年間でたくさん見させてもらいました。先生方の努力、お家の方の支援、地域の方の協力ももちろんですが、子どもたちの頑張りがなかったら落ち着いた学校にはならないように思います。

卒業まであと少し、そんな6年生の姿を見て東山東小学校の下級生も成長していくの だと思います。